

令和 3 年度

事業計画・予算書

社会福祉法人津別町社会福祉協議会

■事業計画			
○基本方針・重点項目	P1	～	P5
○福祉事業・福祉サービス内容	P6	～	P13
○年間事業予定表	P14	～	P16
■会計の構成	P17		
■社会福祉事業会計 資金収支予算書 (社協全体の合計)	P18	～	P20
■拠点区分			
○地域福祉推進事業 資金収支予算書	P21	～	P23
○介護事業 資金収支予算書	P24	～	P25
○福祉資金貸付事業 資金収支予算書	P26		
■サービス区分			
○法人運営事業 資金収支予算書	P27	～	P28
○地域福祉事業 資金収支予算書	P29		
○あんしん生活サポートセンター 資金収支予算書	P30		
○移送サービス運営事業 資金収支予算書	P31		
○認知症地域支援・ケア向上事業 資金収支予算書	P32		
○相談支援包括化推進事業 資金収支予算書	P33		
○アウトリーチ継続支援事業 資金収支予算書	P34		
○多機関協働推進事業 資金収支予算書	P35		
○参加支援事業 資金収支予算書	P36		
○共助の基盤づくり事業 資金収支予算書	P37		
○生活支援体制整備事業 資金収支予算書	P38		
○生活支援サポート事業 資金収支予算書	P39		
○サロン活動推進事業 資金収支予算書	P40		
○介護予防いきいきポイント事業 資金収支予算書	P41		

令和3年度 社会福祉法人津別町社会福祉協議会 事業計画

基本方針

昨年から全世界に感染が広がっている新型コロナウイルス感染症は、いまだ収束の気配は見え、社会のシステムや人々の生活に大きな影響を及ぼしています。特に、経済・雇用が不安化する中、減収や失業による新たな生活困窮者が生まれてきています。社会福祉協議会が窓口となっている緊急小口資金等の特例貸付者は全国で143万件、うち津別町では10件（令和3年1月16日現在）と、増え続けています。また、減少していた自殺者も昨年7月から増え始め、2020年の1年間では前年比750人増の20,919人となりました。

こうした新型コロナウイルス感染症の影響は、社会福祉協議会の活動にも大きな影響を及ぼし、人が集い、ふれあい、顔を合わせて交流することが醍醐味の活動が制限されるといふ、これまでにない事態となり、多くの活動が中止せざるを得なくなりました。しかし、一方で、感染予防対策をとりながらサロン活動を再開したり、一人暮らし高齢者に往復はがきで様子を伺ったりするなど、新たな人のつながりを模索した1年でもありました。

こうした中で迎える令和3年度は、昨年改正された社会福祉法に新たに創設された「重層的支援体制整備事業」を町と一緒に進めていくという大きな課題があります。この事業は、国が進めてきている地域共生社会を見据え、介護や障がい、子育て、生活困窮などの属性や年代にとらわれることなく包括的な相談支援体制を創るとともに、出口支援となる参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行おうとするものです。社会福祉協議会は、この事業の中心的事業者として活動が期待されています。

こうした事業を実施していく上で欠かせないのは、住民の皆さんの力です。

地域の相談拠点として活動を行っている「身近な福祉相談所ぽっと」は、現在4自治会で取り組まれ、見守りやちょっとした地域の異常を早期に把握する「予防的福祉」を実践しています。また、市民後見人の活動にみられるあんしん生活サポートセンターの相談機関としての取り組み、職場や地域でのいきづらさ等から「ひきこもり」になった方への対応、給食サービスやサロンの運営、生活支援サポート事業等によるボランティアの活動は、まさに住民主体による活動で、支え合い・助け合いの地域づくりを住民の皆さんが担ってきています。

「第2期地域福祉計画・第5期地域福祉実践計画」（令和2年度～6年度）の2年次の取り組みは、コロナ禍の中で困難が予想されるものの、こうした住民主体の活動をさらに推し進めていきます。

本年度も地域に暮らしている一人ひとりが安心して暮らしていける地域づくりを目指し、そこに暮らしている地域住民の皆さんや自治会・民生委員児童委員協議会・介護事業所・障がい事業所など関連団体の皆さんとも連携しながら、町と一体となり、「助け合い見守りで 安心して住み続けられるまち つべつ」を合言葉に、地域福祉を推進していきます。

以下、下記の重点項目を中心に取り組みを進めます。

重点項目

1. 重層的支援体制整備事業実施による包括的相談支援体制の充実

(1) 重層的支援体制整備事業の中心的事業者としての活動

令和3年度から始まる国の「重層的支援体制整備事業」は、既存の介護、障がい、子ども、生活困窮の相談支援等の取り組みを活かしつつ、地域住民の複雑・複合化した支援ニーズに対応するため、それぞれの既存制度の「枠」にとどまった連携を超えて、少しずつ広げた「のりしろ」を重ね合わせることで、包括的相談支援体制を創り、「断らない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施するものです。

この包括的相談支援体制の要となる「相談支援包括化推進員」の業務を町から受託することで、より一層、町の相談機関とも連携・調整しながら「津別町重層的支援体制整備事業実施計画」に基づいた取り組みを推し進めます。

(2) 相談支援包括化推進員の役割と機能

重層的支援体制整備事業の包括的相談体制の中核を担う「相談支援包括化推進員」は、全ての相談を担当するのではなく、既存の介護、障がい、子育て等といった既存の相談窓口機能は従前同様に活かす「分散型チームアプローチ」を目指します。各相談窓口をつなぐ（調整）のが「相談支援包括化推進員」です。相談員支援会議や重層的支援会議の事務局的功能を持ち、身近な福祉相談所ぽっととの連携を図っていきます。

(3) 身近な福祉相談所ぽっと

身近な福祉相談所ぽっとは、平成28年度から旭町第3、活汲中央自治会が、平成30年度には豊永第3、緑町第2自治会が開設し、現在、町内4箇所で開催されています。重層的支援体制整備事業では、ぽっとが社会福祉法に基づく支援会議として位置づけされることから、より要支援者の情報交換や事例検討などが取り込まれていくことで、早期発見・早期対応による予防的支援の取り組みが進むよう努めていきます。

(4) ひきこもり者等社会的孤立者への支援

生活困窮者やひきこもり者等社会的孤立者への支援に係る事業は、重層的支援体制整備事業の「参加支援」の取り組みになります。従来から取り組んでいる居場所の開所や住民ボランティアと運営する社協めぐり（農園）の開園など、住民と協働した取り組みを進めていきます。また、手をつなぐ育成会が製造する「相生味噌」の「豆プロジェクト」の取り組みも引き続き行っていきます。

(5) 権利擁護に関する取り組みの充実

町からの受託事業である、あんしん生活サポートセンターの運営は、成年後見制度の相談・申立支援等行っています。引き続き弁護士や司法書士・社会福祉士など専門職と連携しながら相談機能の充実を図ります。

また、市民後見人フォローアップ研修の開催と、成年後見制度の更なる普及啓発に向け市民後見人の関わりなど討論を深めていきます。同時に、成年後見制度利用促進基本計画策定に向け、地域連携ネットワークや中核機関設置に向けた関係機関との協議を加速していきます。

2. 地域の支え合い活動の推進

(1) 自治会内における地域支え合い活動の取り組み（小地域福祉活動）

・サロンの運営と拡大

現在、10カ所の地域サロンと2カ所の運動サロンの活動が、地域住民の皆さんの手により行われています。本年度も継続開催に向け、人的、財政的支援を行うとともに、2カ所の新規サロン拡大に向けた取り組みを進めます。

・見守り活動

身近な福祉相談所の取り組みや高齢者の一人暮らし世帯への見守り活動等を行う自治会が増えてきています。安心して暮らせる地域を、同じ地域の中で暮らしている住民同士が進めていくことが必要です。

今後も自治会と連携しながら災害時にも強い「見守りシステムの構築」を目指した活動を進めていきます。

(2) 介護予防いきいきポイント事業の推進

重層的支援体制整備業では、「地域づくりに向けた支援」事業の一つです。介護予防いきいきポイント事業の登録者は160人を超え、登録前研修やフォローアップ研修などを通じて、地域の支え合い活動の推進や新たなボランティアの発掘などを目的に活動を行っていきます。

3. 生活支援サービスの充実

(1) 生活支援サポート事業の推進とコーディネーターの取り組み

生活支援サポート事業は、重層的支援体制整備事業の「地域づくりに向けた支援」事業で、住民同士の支え合いの町づくりを推進するため、指定の講習を受講したサポーターが、ゴミ出しや掃除等の家事や話し相手を必要とする世帯を訪問し、支援を行う事業です。今年度は、サポーターの養成とフォローアップ研修を開催し、その育成を図っていきます。また、社協に配置している生活支援コーディネーターとして、生活支援体制整備推進協議体の運営や、新たな「通いの場」の創設検討など、日常生活介護予防総合事業の事業展開を図っていきます。

(2) 認知症の人と家族の支援など認知症地域支援推進員の活動

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、認知症の人とその家族を支援するため、町受託事業である認知症地域支援推進員としての活動推進を図ります。

コロナ禍の中での「ちょこっと茶屋」（認知症カフェ）の運営や、出前カフェ、家族茶話会といった小規模の集いの場を開催します。また、認知症の普及啓発として、職場単位の認知症サポーター養成講座の開催や、「認知症の人にやさしいお店登録」事業など関係機関と連携した取り組みを進めていきます。

(3) 福祉有償運送事業（移送サービス）の実施

要介護高齢者や障がい者、人工透析患者等の通院等に利用できる福祉有償運送事業は、平成 29 年 7 月から開始していますが、現在の登録者は 280 人を超え、毎月実利用者は 40 名を超えるなど、今では在宅生活を送る要支援者には必要なサービスの一つになっています。

今後も運転手の確保や安全運行などサービスの充実に努めながら、移動支援が必要とする住民の足の確保に努めていきます。

(4) 既存の福祉サービス事業等の充実

給食サービスは、配達ボランティアの協力を得て、40 名を超える利用者に週 2 回夕食を届けてきています。今後も利用者の増や配達範囲の拡大など必要に応じて見直し・検討を進めていきます。

ふれあい郵便、介護器具貸出、福祉資金貸付、あんしん電話等福祉サービス内容の見直しやその充実を図ります。

また、高齢者の閉じこもり防止や外出機会を増やし他者との交流を目的とした、一人暮らしの集いやふれあいバスツアー、男の料理教室、ふれあい広場などは、コロナ収束時期を見計らいながら事業実施を図っていきます。

4. 災害救援活動におけるボランティアセンターの運営

平成 29 年 9 月に北海道社会福祉協議会と津別町社会福祉協議会が締結した、「災害救援活動の支援に関する協定」に基づき、大規模災害が発生した場合は、被災地社協の救援活動を支援するため、職員を災害ボランティアセンターに派遣するなど取り組んでいきます。

また、昨年度は取り組めなかった平常時から災害救援ボランティアセンター等のマニュアル整備や災害救援用備品器材の確保など、計画的に取り組むを進めていきます。

5. 町内の社会福祉法人や介護・福祉事業所との連携強化

社会福祉法改正による社会福祉法人の公益的取組みについて、町内には社協も含

め4つの社会福祉法人があります。今まで未実施であったこれらの法人に呼びかけし、協議の場を持つなど公益的取組みに向けた活動を進めていきます。

また、令和元年度に始めた町と関係事業所が共同で取り組む介護福祉人材確保セミナーは、昨年度はコロナ禍により中止となりましたが、町ぐるみで人材を確保する意義のある取り組みであり、コロナ収束状況をみながら他事業所と連携し取り組みを進めていきます。

6. 社会福祉協議会事務局活動の充実

(1) 社会福祉協議会財政基盤の確立

町の受託事業を始め社会福祉協議会の活動範囲が広がり、事務所維持費等が増大する一方、会費や寄付金などの収入減により法人運営部門は赤字となり、介護事業からの繰り入れが続いていました。今年度は5月に健康福祉センターが入った新しい役場庁舎に事務局が移転することになり、移転後の事務所使用料や光熱水費は無償となる予定であることから、財政の改善が見込まれますが、引き続き事業の見直しや収支バランスの検討など財政基盤の確立を図っていきます。

(2) 広報活動の充実

地域住民に社会福祉協議会の活動を知り福祉への理解を深めてもらうため、引き続き社協だよりの年4回発行、ホームページの充実やフェイスブックなどのSNSの活用、ボランティア通信の発行等、広報活動の充実に努めます。

(3) 事務局体制の整備

令和2年度の事務局職員は、局長を含めて5人であるが、令和3年度は重層的支援体制整備事業実施による相談支援包括化推進員業務の受託により1名の増員が図られる予定です。この事業も含め、権利擁護の推進やひきこもり者支援、生活支援サポート事業、認知症施策事業など多様な事業展開を図ってきていることから、職員の育成やレベルアップを含め、事務局内での連携を密にしながら事務局体制の整備に努めます。

社協が行う福祉事業・福祉サービスの推進

事業名	福祉教育の推進
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町が窓口となる小中学校の福祉教育推進のため、プログラム作成や講師派遣の協力など福祉教育の推進を図る。 ・津別高校と連携を取りながら、社協事業に協力を仰ぎながら、福祉に対して興味を持ってもらえるように進める。
(現状や課題) 昨年、小学3年生及び5年生向けの福祉出前講座を開催したが、これらの講座を契機としながら継続的な福祉教育の体制作りが必要である。	

事業名	あんしん生活サポートセンターほっとの運営
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護に関する相談、助言、申立手続支援を行う。 ・広報誌や社協だよりによる普及啓発や自治会等への出前講座で説明を行う。 ・市民後見人フォローアップ研修を開催し、その活動支援を行う。 ・関係機関や弁護士等と連携を図った受任調整会議の開催等、適正な成年後見活動を進める。 ・法人後見活動や日常生活自立支援事業の活用など権利擁護活動を推進する。 ・町と連携して「成年後見制度利用促進基本計画」の策定に向け、地域連携ネットワークや中核機関設置に向けた検討を関係機関と連携して進める。
(現状や課題) 相談件数及び受任件数が増え、相談体制等の充実と合わせ、中核機関設置等に向けた関係機関との連携が課題である。	

事業名	相談支援包括化推進事業（重層的支援体制整備事業）新規
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・介護、障がい、子育て、生活困窮など相談者の属性や年代に関わらず包括的に相談を受け止めるため、既存の相談窓口機能を活かしながら、社協に配置する「相談支援包括化推進員」が連携・調整し、支援会議や重層的支援会議の事務局機能を果たしていく。 ・町内4カ所の身近な福祉相談所が支援会議の位置づけになるため、より地域内要支援者の情報交換や事例検討などの取り組みが期待されるが、「相談支援包括化推進員」は専門職という立場で参加する。
(現状や課題) 「相談支援包括化推進員」と各相談窓口の相談員との連携が重要である。	

事業名	アウトリーチ継続支援事業（重層的支援体制整備事業）新規
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・複数分野にまたがる複合化・複雑化した課題を抱えている世帯の支援や何らかの理由でひきこもりSOSを発信できない当事者やその家族への訪問、継続的な関わりを持つために信頼関係の構築に向けた丁寧な働きかけを行う。
(現状や課題) 町担当者とも連携し、チームで取り組める体制をつくっていく。	

事業名	多機関協働推進事業（重層的支援体制整備事業）新規
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・従来の多機関協働によるネットワーク会議を重層的支援会議に位置づけし、津別町内の各相談機関や団体のほか町外の相談機関を含め包括的な相談支援体制を構築する。 ・複雑化・複合化した事例の調整役や支援関係機関の役割分担や支援の方向性を定める。
(現状や課題) 重層的支援会議に諮る事例の抽出など相談員支援会議による調整が必要である。	

事業名	参加支援事業（重層的支援体制整備事業）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町と連携して進めてきたひきこもり者の支援に向け、居場所開所による支援や、家族支援に向けた学習会の開催など取り組む。 ・中間的就労の場として、「社協めぐり」（農園）を今年度も住民ボランティアや手をつなぐ育成会と連携し、住民協働による農園づくりを進め、孤立者への支援を働きかけていく。 ・町内企業に働きかけをして、仕事の切り出しをすることで、障がいを持った方やひきこもりの方たちの中間的就労の場の確保を進めていく。
(現状や課題) 「居場所」や「社協めぐり」の広報活動を進めながら、町内外への周知活動を進める。	

事業名	共助の基盤づくり事業（重層的支援体制整備事業）新規
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な福祉相談所の担い手の育成や地域づくりを進めるリーダーを養成するため、先進地視察や町づくり研修など企画し、地域ぐるみの支援体制を構築する基盤づくりを進める。
(現状や課題) 身近な福祉相談所の担い手の確保や地域づくりのリーダー養成がカギとなる。	

事業名	ふれあい・いきいきサロン活動の推進（重層的支援体制整備事業）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン支援員を配置し、高齢者を含めた多世代交流の場である地域サロン活動への運営支援や財政的支援を行う。 ・新規2ヶ所の地域サロンの立ち上げに向け、自治会への説明会開催など取り組む。 ・他地区との交流を含めた、サロン交流会を開催する。
(現状や課題) 運動サロンを含め12地区でサロン活動が行われているが、担い手の不足が心配されている。	

事業名	介護予防いきいきポイント事業の推進（重層的支援体制整備事業）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・登録研修を受講した住民が、指定された介護施設や社協事業等で行ったボランティア活動に対し、その実績に応じて商品券に交換できる住民同士の支え合い事業である。 ・登録者は160人を超え、ポイント交換者も80名を超えるなど地域の中に根付いてきていて、引き続き登録者拡大を進める。
(現状や課題) 人口の1割を登録者とする目標があるが、達成率は35%である。	

事業名	生活支援サポート事業の推進と生活支援体制整備事業（重層的支援体制整備事業）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・住民同士の支え合いの町づくりを進めていくため、指定の研修を受講した生活支援サポーターの養成、必要とする世帯へサポーターを派遣するマッチング、チケット販売等の業務も含め取り組む。 ・生活支援コーディネーターの業務として、生活支援体制整備推進協議体の運営や新たな通いの場のサービス創設など、町と連携して取り組む。
(現状や課題) 協議体の機能化と地域資源の開発が急務である。	

事業名	サークルぴゅあの例会
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・精神疾患を持つ当事者の交流の場として「サークルぴゅあ」の例会を、ボランティアの協力を得ながら年4回の開催に取り組む。
(現状や課題) サークルぴゅあの参加者拡大が課題である。	

事業名	福祉有償運送事業（移送サービス）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関を単独で利用することが困難な高齢者や障がい者の通院などに対し、営利とは認められない範囲の料金で、福祉車両を使用して福祉有償運送サービスを実施する。 ・現在、登録者は280人を超え、毎月40名を超える利用があることから、運転手の確保や安全運行など引き続きサービス充実に努めていく。
(現状や課題) 車椅子対応車両が増となり、引き続き運転手の確保や安全運航に努める。	

事業名	認知症地域支援の推進と認知症カフェの設置
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症地域支援推進員を社協内に配置し、認知症の人とその家族を支援するため、個別相談や小規模の場による認知症講話など当事者や家族に寄り添った支援を行う。 ・認知症への理解を進めていくため「ちょこっと茶屋」をボランティアの協力を得ながら年4回の開催に向け取り組む。 ・職場や地域単位による認知症サポーター養成講座の開催や、認知症の人にやさしいお店登録事業など、地域全体で認知症の人や家族を支える地域づくりを進める。
(現状や課題) 地域全体で認知症の人と家族を支える住民意識の高揚が求められている。	

事業名	一人暮らしの集い
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅高齢者の社会参加を図るため、70歳以上のひとり暮らし高齢者の方を対象に交流の場として年2回(7月・1月)開催する。 ・コロナウイルス感染状況みながら開催の判断を行う。
(現状や課題) 楽しく過ごし、参加者の現状を把握し、情報の提供ができる内容を検討していく。	

事業名	男の料理教室
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・2月、3月にかけて3回シリーズで男性の生活力向上と交流を目的に、概ね60歳以上の男性を対象に開催する。 ・コロナウイルス感染状況みながら開催の判断を行う。
(現状や課題) 実施回数、実施時期、対象者など検討する。	

事業名	あんしん電話(緊急通報システム)の推進
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・独居高齢者などの不安解消と急病などの緊急時に、迅速かつ適切な対応を図るため、ボタンを押すと近隣の協力者に通報がいく装置ですが、町の緊急通報システムは消防に通報が行くので、町システムへの移行を進める。
(現状や課題) 近所の方に迷惑をかけたくないという理由で、設置しない方や設置してもボタンを押さない方がいる。町の緊急通報システムは設置費用がかかるので、移行に難色を示す人が多い。	

事業名	給食サービス事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・週2回（火・金）ひとり暮らしの高齢者等に対して食事を提供することにより、安否の確認、孤独感の解消、食生活の改善等を図っていく。 ・配食は、引き続きボランティアの協力を得て実施する。
<p>（現状や課題） ボランティアを確保しながら事業継続を図っていく。</p>	

事業名	介護器具の貸出事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅介護が必要な方に福祉器具の情報提供と整備を図りながら、車イス・エアーマットの貸出を行う。（ベッド貸し出しは中止する）
<p>（現状や課題） ベッドの返却や寄贈があったときに、保管する場所がない。</p>	

事業名	ふれあい郵便事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町内在住の80歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、ボランティアが作成した絵手紙を月1回自治会の福祉委員や郵便配達員が手渡しで配達し、安否の確認と不安の解消を図っている。
<p>（現状や課題） 現在、11自治会で地域の方に配っているが、全地域で自治会の福祉委員など地域で配布できるよう推進していく。</p>	

事業名	命のバトン配布事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等の安全・安心を確保するため、かかりつけの病院や持病などの医療情報、緊急連絡先を専用の容器に入れ冷蔵庫に保管し、万が一の救急時に備える。 ・設置した方に対して、地域の方が定期的（2ヶ月に1回程度）に訪問し安否の確認等を行っている。
<p>（現状や課題） 最新情報を把握するための定期訪問を各地域で行っているが、今後は福祉委員の見直しをする中で多くの地域で取り込まれるよう検討する必要がある。</p>	

事業名	福祉資金貸付事業
内容	・低所得者世帯に対し緊急の生活資金として、無利子、無担保で貸付を行う。
(現状や課題) 福祉資金を貸し付けるだけでは、問題が解決しない方が増えてきているので、その後の関わり方が大切である。	

事業名	生活福祉資金貸付事業
内容	・北海道社会福祉協議会の貸付事業。低所得者世帯等が生活資金、修学資金等を借りたい場合の相談業務や事務手続きを行う。
(現状や課題) 申請から貸付まで時間がかかる（おおよそ1ヶ月）ことから、緊急に必要な方は利用しづらい。	

事業名	心配事相談事業
内容	・地域住民の多様化する日常生活上の相談への助言等を行うため、相談員を1名配置して相談業務を行うことにしているが、あんしん生活サポートセンター業務の中で対応している現状もあり、心配事相談業務体制の検討が必要になっている。
(現状や課題) 事業の必要性は認識しており、相談できる体制を検討する。	

事業名	地域老人懇談会助成事業
内容	・地域福祉活動を推進するため、自治会単位で開催する高齢者の交流、福祉・健康教室、地域防犯教室等に関する研修事業を開催するときに助成を行う。
(現状や課題) 毎年15自治会前後がこの事業を活用しているが、もっと多くの自治会に活用していただけるよう周知していく。	

事業名	広報啓発事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・年4回（4月・7月・10月・1月）の社協だよりを発行する。 ・ホームページの充実とフェイスブックを活用し、社協活動の日常的な情報発信を行う。
(現状や課題) 内容を充実させ、社協が行う福祉サービス・事業を住民に周知していく。	

事業名	社会福祉法人や介護・福祉事業所との連携
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法改正による社会福祉法人の公益的取組みについて、町内4社会福祉法人との協議の場を設定しながら、具体的な検討を進めていく。 ・介護・福祉人材確保に向けた学生の体験交流について、他の介護・福祉事業所と連携しながら、学生への呼びかけや体験交流の開催等に積極的にかかわっていく。
(現状や課題) 町内の介護・福祉事業所が一体となった取り組みができるよう協議を重ねていく。	

事業名	ボランティアセンター活動
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の福祉ニーズに即したボランティアの発掘・育成・需給調整を行う。 ・ボランティア活動団体・関係機関等との連携、協力を行いボランティアセンターの機能充実を図る。 ・ボランティア活動の相談や登録・斡旋・情報提供等が円滑にできる体制づくりを進める。 ・町外で開催するボランティア研修会等へのボランティアの参加を進める。 ・介護予防いきいきポイント事業や生活支援サポート事業の推進に向けて、研修会の開催、ボランティアの登録、関係団体への周知、ポイント管理、商品券等の交換手続きを進める。
(現状や課題) ボランティアの高齢化や新たなボランティアの発掘などが課題である。	

事業名	災害ボランティアセンターの運営
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道社会福祉協議会との災害救援活動の支援に関する協定の基づき、平常時における活動として、次の取り組みを計画的に実施する。 ①災害救援ボランティアセンター等マニュアルの整備 ②災害救援担当職員の配置と研修の実施 ③災害救援用備品の確保 ④地域防災力の強化を目的とした事業の実施 ⑤道社協との連絡強化及び情報の共有 ・災害ボランティアセンターの社会福祉協議会の役割等について町総務課との協議を進めていく。
(現状や課題) 町防災計画に基づく災害ボランティアセンターの設置役割等協議が必要である。	

介護サービス事業の推進

事業名	介護サービス事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度のサービス事業者、障がい福祉サービス事業者として、高齢者等の一人ひとりが、住み慣れた地域や家庭でいつでも安心した生活が送れるよう、良質な介護サービス提供に努め、利用者が介護サービスを適切に選択・利用できる環境づくりを関係機関と連携しながら推進する。また、職員研修を充実させ、支援体制の整備を図る。(訪問介護事業・介護予防訪問介護事業・訪問入浴介護事業・介護予防訪問入浴介護事業・障がい福祉サービス事業) ・町が実施する制度外の受託事業について、高齢者が健康で生きがいを持って生活できるように、関係機関と連携を図りその推進に努める。(安否確認訪問事業)
(現状や課題) 訪問介護、訪問型サービスに対応する職員の確保が課題にある。	

津別町老人クラブ連合会事務局の運営

事業名	津別町老人クラブ連合会事務局の運営
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が健康で生きがいのある生活を送るために、交流や趣味を生かした老人クラブ活動の活性化に努める。 ・老人クラブ会員の増大に向けた取り組みを進める。 ・会長杯ゲートボール大会、パークゴルフ大会、女性研修会など諸行事の取り組みを推進する。
(現状や課題) 会員増強活動などスムーズな会の運営に努める。	

令和3年度 津別町社会福祉協議会 年間事業予定表

		事業・会議名	内容
4月	社協 ほ VC VC サ	第1回在宅福祉サービス推進委員会 受任調整会議 第1回ボランティアセンター運営委員会 ボランティア交流会 サロン担当者会議	給食V、託児V、絵手紙V等の交流
5月	社協 社協 社協 老ク 老ク び	決算監査 社協第1回理事会 網走地区社協会長・事務局長会議 網走地区老人クラブ連合会総会 津別町老人クラブ連合会総会 サークルびゅあ例会	令和2年度決算 令和2年度事業報告・収支決算 網走市エコセンター 町民会館
6月	社協 VC 社協 社協 VC 認知	全道社協会長・事務局長研究協議会 オホーツク圏V活動推進会議 社協第1回評議員会 社協第2回理事会 いきいきポイントフォローアップ研修 サポーターフォローアップ研修 ちょこっと茶屋	札幌市6/10～6/11 ボランティア実践者の会議 網走市 令和2年度事業報告・収支決算 会長、副会長の選任
7月	社協 社協 社協 生活 ほ ほ 地域	管内社協職員連絡会議及び自主研修 全道市町村社協新任職員研修会 社協第1四半期監査 生活支援体制整備協議体会議 市民後見人フォローアップ研修 受任調整会議 一人暮らしの集い（夏）	4月から6月分
8月	VC 社協 社協 ほ 老ク	全道ボランティアセンター連絡協議会 全道社協職員研究協議会 社協第3回理事会 受任調整会議 老ク連女性研修会	
9月	VC 認知 び VC 老ク 老ク	第2回ボランティアセンター運営委員会 ちょこっと茶屋 サークルびゅあ例会 いきいきポイント研修 老ク連会長杯ゲートボール大会 老ク連会長杯パークゴルフ大会	
10月	共 VC 社協 サ ほ 老ク VC	赤い羽根共同募金運動の開始 いきいきポイント研修 社協第2四半期監査 いきいきサロン交流会 市民後見人フォローアップ研修 網走地区老人クラブリーダー研修会 オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラム	7月から9月分 サロン実践地域の交流会 市民後見人の知識向上のため ボランティア実践者の研修会

	事業・会議名		内容
11月	介護 社協 VC 社協 老ク 老ク ほ ぴ ほ 生	介護・障がい事業所集団指導 社協第4回理事会 3町ボランティア「朋の集い」 社協役員先進地視察研修 老ク連意見交換会 老ク連演芸交流会 オホーツク管内市民後見人活動交流会 サークルぴゅあ例会 受任調整会議 生活支援サポーター養成研修	網走市
12月	共 社協 社協 社協 VC VC ほ 認知	歳末たすけあい運動の開始 歳末支援金配分委員会 管内社連協総会及び会長・事務局長会議 全道市町村社協事務局長連絡会議 年賀状作成事業 第3回ボランティアセンター運営委員会 受任調整会議 ちょこっと茶屋	歳末募金の配分 札幌市
1月	地域 VC 社協 ほ	ひとり暮らしの集い（冬） オホーツク圏V活動推進会議 社協第3四半期監査 市民後見人フォローアップ研修	町民会館 ボランティア実践者の会議 10月から12月分
2月	VC ほ ぴ 生活	男の料理教室 あんしん生活サポートセンター運営協議会 サークルぴゅあ例会 生活支援体制整備協議体会議	概ね60歳以上の男性
3月	社協 社協 社協 VC 認知	社協第5回理事会 社協第2回評議員会 管内社連協総会及び会長・事務局長会議 男の料理教室 ちょこっと茶屋	新年度予算等 新年度予算等 概ね60歳以上の男性
福祉サービス等	社協 社協 社協 社協 社協 社協	給食サービス ふれあい郵便 介護器具の貸出 緊急通報システムの設置 地域老人懇談会の助成 命のバトンの推進	毎週火・金曜日 毎月1回絵手紙の配達（80歳以上独居者が対象） ベッド（月1,000円）車イス、エアーマット（月500円） 緊急時にボタンを押すと協力者に連絡がいく装置 各地域1回に限り助成（70歳以上の方一人に付1,000円） 緊急時のために個人の情報を記載したバトンの設置

	事業・会議名	内容
通 年 実 施 予 定 事 業 等	定例民協（毎月第2木曜日）への参加	
	地域ケア会議（随時）	
	介護事業所連絡会議（毎月）	
	地域相互支援型プロジェクト会議	
	多機関協働ネットワーク会議	
	ほ あんしん生活サポートセンターの運営	受任調整会議（随時）
	社協 福祉有償運送事業	日曜日以外運行の移送サービス
	社協 社協だよりの発行	年4回（4月・7月・10月・1月）
	VC ボランティア通信の発行	随時
	共 社協あぐり（農園）	随時
	ほ 身近な福祉相談所ぽっと	旭町第3（月1回）、活汲中央（月1回） 緑町第2（月2回）、豊永第3（月2回）
サ 運動サロン（月2回）	はつらつ健康サロン（共和）、さわやか健康サロン（西町）	
サ いきいきサロン（毎月）	高台町、柏町、相生、本岐、豊永第4、東町、東達美 旭町第3、活汲、共和第2	

社協 ～ 社会福祉協議会関係、VC ～ ボランティアセンター関係、サ ～ サロン活動関係
ほ ～ あんしん生活サポートセンターぽっと関係、介護 ～ 介護事業関係
地域 ～ 地域福祉事業関係、老ク ～ 老人クラブ連合会、ぴ ～ サークルぴゅあ
認知 ～ 認知症地域支援事業、生 ～ 生活支援体制整備・生活支援サポーター
共 ～ 地域共生

津別町社会福祉協議会 会計の構成 (社会福祉法人新会計基準)

会計名	拠点区分	サービス区分	主な事業内容
社会福祉事業		法人運営事業	理事会・評議員会等の開催、会員事業推進、組織管理業務、会計・経理、給与、総務等の機能
		地域福祉事業	地域福祉の調査及び研究・普及・広報、福祉事業の企画・運営、福祉団体への助成及び連絡調整、生活福祉資金(道社協事業)の貸付窓口業務、共同募金への協力
		あんしん生活サポートセンター事業	相談業務、法人後見事業、市民後見人の養成・支援、日常生活自立支援事業(道社協受託業務)
		移送サービス運営事業	福祉有償運送事業に係る全ての事業
		認知症地域支援・ケア向上事業	認知症地域支援推進員を配置し、認知症の人やその家族を支援する等の事業を行う
		相談支援包括化推進事業(新規)	相談支援包括化推進員を配置し、支援会議や重層的支援会議の調整等を行う
		アウトリーチ継続支援事業(新規)	ひきこもり者等に対して必要な支援を届けるための訪問活動や情報発信
		多機関協働推進事業(新規)	多機関協働による重層的支援会議の開催
		参加支援事業	生活困難者やひきこもり者等の「居場所」や、社協めぐり(農園)の住民との共同運営
		共助の基盤づくり事業(新規)	地域活動の担い手となるリーダーの養成や地域活動の活性化を図る
		生活支援体制整備事業	生活支援コーディネーターを設置し、生活支援の担い手の養成・発掘、地域資源の開発、ネットワークの構築を図る
		生活支援サポート事業	住民同士の支え合い事業推進のため、サポーターによる生活支援サービスの実施
		サロン活動推進事業	サロンの運営、普及、周知、協力者の養成
介護予防いきいきポイント事業	ボランティアの養成・需給調整、ボランティア活動の推進及びポイント交換業務		
介護事業	ホームヘルプサービス事業	介護保険サービス(訪問介護・訪問入浴)、障がい福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・行動援護)、町受託事業(安否確認訪問)、高齢者訪問業務	
福祉資金貸付事業	福祉資金貸付事業	生活支援者等に対する福祉資金の貸付	

令和3年度 社会福祉事業会計 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位 : 千円)

区分	勘定科目			社会福祉事業会計				
	大区分	中区分	小区分	地域福祉推進事業	介護事業	福祉資金事業	合計	
事業活動による収支	収入	会費収入	会費収入		900			900
				一般会費	700			700
				特別会費	200			200
		寄付金収入	寄付金収入		1,400			1,400
				一般寄付金収入	1,350			1,350
				その他の寄付金収入	50			50
		経常経費補助金収入			25,147			25,147
			市町村補助金収入	津別町補助金収入	23,409			23,409
			その他の補助金収入		85			85
			共同募金配分金収入		1,653			1,653
				一般募金配分金収入	1,016			1,016
				歳末たすけあい配分金収入	637			637
		受託金収入	市町村受託金収入	津別町受託金収入	22,021	135		22,156
		貸付事業収入	償還金収入				120	120
		事業収入			3,532			3,532
			事業収入	事業収入	270			270
			利用料収入		3,262			3,262
				給食サービス利用料収入	1,097			1,097
				その他の利用者負担金収入	2,165			2,165
		介護保険事業収入	居宅介護料収入		0	18,964		18,964
				介護・予防報酬収入		17,070		17,070
				介護・予防負担金収入		1,894		1,894
		障害福祉サービス等事業収入	自立支援給付費収入			430		430
		介護給付費収入		425		425		
		介護負担金収入		5		5		
受取利息配当金収入	受取利息配当金収入		1	1	1	3		
その他の収入	雑収入		1,310	3		1,313		
	事業活動収入計 (1)			54,311	19,533	121	73,965	
支出		人件費支出			40,430	18,062		58,492
			職員給与支出		23,369	8,552		31,921
				職員俸給支出	20,670	7,073		27,743
				職員諸手当支出	2,699	1,479		4,178
			職員賞与支出		7,054	2,787		9,841
			非常勤職員給与支出		3,279	4,420		7,699
			退職給付費支出		1,800	289		2,089
			法定福利費支出		4,928	2,014		6,942

区分	勘定科目			社会福祉事業会計					
	大区分	中区分	小区分	地域福祉推進事業	介護事業	福祉資金事業	合計		
事業活動による収支	支出	事業費支出			11,293	2,393		13,686	
		諸謝金支出			1,605			1,605	
		消耗器具備品費支出			1,221	111		1,332	
		旅費交通費支出			1,203	105		1,308	
		水道光熱費支出			27			27	
		燃料費支出			2			2	
		会議費支出			10			10	
		印刷製本費支出			367			367	
		車両維持費支出			2,205	2,093		4,298	
		修繕費支出			50			50	
		通信運搬費支出			756	54		810	
		ふれあい交流会費支出			217			217	
		研修費支出			181			181	
		手数料支出			24			24	
		給食費支出			2,814			2,814	
		保険料支出			344	30		374	
		賃借料			257			257	
		雑支出			10			10	
		事務費支出			3,194	260		3,454	
				福利厚生費支出		155	171		326
				旅費交通費支出		400			400
				会議費支出		55			55
				報償費支出		10			10
				事務消耗品費支出		529	50		579
				通信運搬費支出			9		9
				手数料			30		30
				印刷製本費支出		5			5
				水道光熱費支出		68			68
				燃料費支出		50			50
				賃借料支出		1,198			1,198
				広告料支出		13			13
				実費弁償費支出		596			596
		慶弔費支出		50			50		
		雑支出		65			65		

区分	勘定科目			社会福祉事業会計				
	大区分	中区分	小区分	地域福祉推進事業	介護事業	福祉資金事業	合計	
事業活動による収支	支出	貸付事業支出	貸付金支出			120	120	
		共同募金配分金事業費	歳末たすけあい配分金事業費	歳末たすけあい配分事業費	637			637
		助成金支出	助成金支出		432			432
		負担金支出	負担金支出	負担金支出	274	47		321
		事業活動支出計 (2)			56,260	20,762	120	77,142
事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)			△ 1,949	△ 1,229	1	△ 3,177		
施設整備等による収支	収入							
		施設設備等収入計 (4)			0	0	0	0
	支出	備品購入費	備品購入費	備品購入費	402			402
施設設備等支出計 (5)			402	0	0	402		
施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			△ 402	0	0	△ 402		
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	積立資産取崩収入	福祉事業積立資産取崩収入	2,351		2,351	
		拠点区分間繰入金収入	拠点区分間繰入金収入		150		150	300
		サービス区分間繰入金収入	サービス区分間繰入金収入		509			509
		その他活動収入計 (7)			3,010	0	150	3,160
	支出	拠点区分間繰入金支出	拠点区分間繰入金支出		150		150	300
サービス区分間繰入金支出		サービス区分間繰入金支出		509			509	
その他活動支出計 (8)			659	0	150	809		
その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			2,351	0	0	2,351		
予備費支出 (10)			0			0		
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			0	△ 1,229	1	△ 1,228		

前期末支払資金残高 (12)	0	8,000	1,550	9,550
当期末支払資金残高 (11) + (12)	0	6,771	1,551	8,322

令和3年度 地域福祉推進事業（拠点区分） 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

区分	勘定科目			拠点区分合計		
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増 減 B-A
事業活動による収支	収入					
	会費収入	会費収入		900	900	0
			一般会費	700	700	0
			特別会費	200	200	0
	寄付金収入	寄付金収入		1,400	1,400	0
			一般寄付金収入	1,350	1,350	0
			その他の寄付金収入	50	50	0
	経常経費補助金収入			28,449	25,147	△ 3,302
		市町村補助金収入	津別町補助金収入	26,828	23,409	△ 3,419
		その他の補助金収入		85	85	0
		共同募金配分金収入		1,536	1,653	117
			一般募金配分金収入	1,016	1,016	0
			歳末たすけあい配分金収入	520	637	117
	受託金収入	市町村受託金収入	津別町受託金収入	12,327	22,021	9,694
	事業収入			3,132	3,532	400
		事業収入		270	270	0
		利用料収入		2,862	3,262	400
		給食サービス利用料収入	762	1,097	335	
		その他の利用者負担金収入	2,100	2,165	65	
受取利息配当金収入	受取利息配当金収入		1	1	0	
その他の収入	雑収入		1,140	1,310	170	
	事業活動収入計 (1)			47,349	54,311	6,962
支出	人件費支出			36,038	40,430	4,392
		職員給与支出		20,417	23,369	2,952
			職員俸給支出	18,290	20,670	2,380
			職員諸手当支出	2,127	2,699	572
		職員賞与支出		6,378	7,054	676
		非常勤職員給与支出		3,251	3,279	28
		退職給付費支出		1,608	1,800	192
		法定福利費支出		4,384	4,928	544

区分	勘定科目			拠点区分合計			
				地域福祉推進事業			
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増 減B-A	
事業活動による収支	事業費支出			10,229	11,293	1,064	
		諸謝金支出		1,666	1,605	△ 61	
		消耗器具備品費支出		806	1,221	415	
		旅費交通費支出		367	1,203	836	
		水道光熱費支出		108	27	△ 81	
		燃料費支出		109	2	△ 107	
		会議費支出		10	10	0	
		印刷製本費支出		367	367	0	
		車両維持費支出		2,222	2,205	△ 17	
		修繕費支出		50	50	0	
		通信運搬費支出		636	756	120	
		ふれあい交流会費支出		755	217	△ 538	
		研修費支出		370	181	△ 189	
		手数料支出		24	24	0	
		給食費支出		1,958	2,814	856	
		保険料支出		309	344	35	
		賃借料		462	257	△ 205	
		雑支出		10	10	0	
		事務費支出		3,408	3,194	△ 214	
			福利厚生費支出		127	155	28
			旅費交通費支出		423	400	△ 23
			会議費支出		55	55	0
			報償費支出		10	10	0
			事務消耗品費支出		425	529	104
			印刷製本費支出		5	5	0
			水道光熱費支出		516	68	△ 448
			燃料費支出		224	50	△ 174
			修繕費支出		10	0	△ 10
			賃借料支出		889	1,198	309
		広告費支出		13	13	0	
		実費弁償費支出		596	596	0	
		慶弔費支出		50	50	0	
		雑支出		65	65	0	

区分	勘定科目			拠点区分合計		
				地域福祉推進事業		
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増 減B-A
事業活動による収	支出	共同募金配分金事業費	歳末たすけあい配分金事業費	637	637	0
		助成金支出	助成金支出	452	432	△ 20
		負担金支出	負担金支出	274	274	0
		事業活動支出計 (2)		51,038	56,260	5,222
		事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)		△ 3,689	△ 1,949	1,740
施設整備等による収支	収入			0	0	0
				0	0	0
		施設設備等収入計 (4)		0	0	0
	支出	備品購入費	備品購入費	71	402	331
				0	0	0
	施設設備等支出計 (5)		71	402	331	
	施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)		△ 71	△ 402	△ 331	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	積立資産取崩収入	3,760	2,351	△ 1,409
		拠点区分間繰入金収入	拠点区分間繰入金収入	150	150	
		サービス区分間繰入金収入	サービス区分間繰入金収入	600	509	△ 91
		その他活動収入計 (7)		4,510	3,010	△ 1,500
	支出	拠点区分間繰入金支出	拠点区分間繰入金支出	150	150	
	サービス区分間繰入金支出	サービス区分間繰入金支出	600	509	△ 91	
	その他活動支出計 (8)		750	659	△ 91	
	その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		3,760	2,351	△ 1,409	
	予備費支出 (10)		0	0	0	
	当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		0	0	0	

前期末支払資金残高 (12)	0	0	0
当期末支払資金残高 (11) + (12)	0	0	0

令和3年度 介護事業（拠点区分） 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

（ 単位：千円）

区分	勘定科目			介護事業（拠点区分）			
				ホームヘルプサービス事業 （サービス区分）			
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増減B-A	
事業活動による収支	収入	受託金収入	市町村受託金収入	津別町受託金収入	138	135	△ 3
		介護保険事業収入	居宅介護料収入		18,318	18,964	646
				介護・予防報酬収入	16,572	17,070	498
				介護・予防負担金収入	1,746	1,894	148
		障害福祉サービス等事業収入	自立支援給付費収入		129	430	301
				介護給付費収入	129	425	296
				介護負担金収入収入	0	5	5
		受取利息配当金収入	受取利息配当金収入		1	1	0
		その他の収入	雑収入		3	3	0
	事業活動収入計（1）				18,589	19,533	944
	支出	人件費支出			17,881	18,062	181
			職員給与支出		8,421	8,552	131
				職員俸給支出	7,006	7,073	67
				職員諸手当支出	1,415	1,479	64
			職員賞与支出		2,770	2,787	17
		非常勤職員給与支出		4,420	4,420	0	
		退職給付費支出		278	289	11	
		法定福利費支出		1,992	2,014	22	
事業費支出				2,248	2,393	145	
		消耗器具備品費支出		111	111	0	
		旅費交通費支出		105	105	0	
	車両運搬具支出		1,948	2,093	145		
	通信運搬費支出		54	54	0		
	保険料支出		30	30	0		

事業活動による収支	支出	勘定科目			介護事業（拠点区分）		
					ホームヘルプサービス事業 （サービス区分）		
		大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増減B-A
		事務費支出			376	260	△ 116
			福利厚生費支出		238	171	△ 67
			旅費交通費支出		49	0	△ 49
			事務消耗品費支出		50	50	0
			通信運搬費支出		9	9	0
			手数料支出		30	30	0
		負担金支出	負担金支出		47	47	0
		事業活動支出計（2）			20,552	20,762	210
		事業活動収支資金差額（3）＝（1）－（2）			△ 1,963	△ 1,229	734
施設整備等による収支	収入						
		施設設備等収入計（4）			0	0	0
	支出						
		施設設備等支出計（5）			0	0	0
		施設設備等資金収支差額（6）＝（4）－（5）			0	0	0
その他の活動による収支	収入	拠点区分間繰入金収入	拠点区分間繰入金収入		0	0	0
		その他活動収入計（7）			0	0	0
	支出	拠点区分間繰入金支出	拠点区分間繰入金支出		0	0	0
					0		
		その他活動支出計（8）			0	0	0
			その他活動資金収支差額（9）＝（7）－（8）			0	0
		予備費支出（10）			0		0
		当期資金収支差額合計（11）＝（3）＋（6）＋（9）－（10）			△ 1,963	△ 1,229	734
前期末支払資金残高（12）					7,000	8,000	1,000
当期末支払資金残高（11）＋（12）					5,037	6,771	1,734

令和3年度 福祉資金貸付事業（拠点区分） 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

（ 単位：千円）

区分	勘定科目			福祉資金事業（拠点区分）				
				福祉資金貸付事業 （サービス区分）				
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増 減 B-A		
事業活動による収支	収入	貸付事業収入	償還金収入		160	120	△ 40	
		受取利息			1	1	0	
		事業活動収入計（1）			161	121	△ 40	
		貸付事業支出	貸付金支出		160	120	△ 40	
		事業活動支出計（2）			160	120	△ 40	
		事業活動収支資金差額（3）＝（1）－（2）			1	1	0	
		施設整備等による収支	収入					
施設設備等収入計（4）								
支出								
	施設設備等支出計（5）							
施設設備等資金収支差額（6）＝（4）－（5）			0	0	0			
その他の活動による収支	収入	拠点区分間繰入金収入	拠点区分間繰入金収入		150	150	0	
		その他活動収入計（7）			150	150	0	
		支出	拠点区分間繰入金支出	拠点区分間繰入金支出		150	150	0
	その他活動支出計（8）			150	150	0		
	その他活動資金収支差額（9）＝（7）－（8）			0	0	0		
	予備費支出（10）			0	0	0		
当期資金収支差額合計（11）＝（3）＋（6）＋（9）－（10）			1	1	0			

前期末支払資金残高（12）	1,484	1,550	66
当期末支払資金残高（11）＋（12）	1,485	1,551	66

令和3年度 法人運営事業 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位 : 千円)

区分	勘定科目			拠点区分 ～ 地域福祉推進事業			
				法人運営事業 (サービス区分)			
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増 減 B-A	
事業活動による収支	収入	会費収入	会費収入		900	900	0
				一般会費	700	700	0
				特別会費	200	200	0
		経常経費補助金収入			25,794	22,214	△ 3,580
			市町村補助金収入	津別町補助金収入	25,709	22,129	△ 3,580
			その他の補助金収入		85	85	0
		受取利息配当金収入	受取利息配当金収入		1	1	0
		その他の収入	雑収入		1,130	1,300	170
		事業活動収入計 (1)			27,825	24,415	△ 3,410
	支出	人件費支出			25,935	22,050	△ 3,885
			職員給与支出		16,004	14,274	△ 1,730
				職員俸給支出	14,458	12,563	△ 1,895
				職員諸手当支出	1,546	1,711	165
			職員賞与支出		4,941	3,893	△ 1,048
		非常勤職員給与支出		326	23	△ 303	
		退職給付費支出		1,192	906	△ 286	
		法定福利費支出		3,472	2,954	△ 518	
事業費支出				2,345	1,838	△ 507	
		消耗器具備品費支出		125	20	△ 105	
		車両維持費支出		1,144	998	△ 146	
		諸謝金		170	150	△ 20	
		通信運搬費支出		384	362	△ 22	
		研修費支出		272	83	△ 189	
		手数料支出		21	21	0	
		保険料支出		7	7	0	
	賃借料		222	197	△ 25		

区分	勘定科目			拠点区分 ～ 地域福祉推進事業			
				法人運営事業（サービス区分）			
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増 減 B-A	
事業活動による収支	支出	事務費支出			2,489	2,153	△ 336
			福利厚生費支出		104	102	△ 2
			旅費交通費支出		407	384	△ 23
			会議費支出		32	32	0
			報償費		10	10	0
			事務消耗品費支出		164	176	12
			印刷製本費支出		5	5	0
			水道光熱費		516	68	△ 448
			燃料費支出		224	50	△ 174
			修繕費支出		10	0	△ 10
			賃借料		889	1,198	309
			広告費支出		13	13	0
			慶弔費支出		50	50	0
			雑支出		65	65	0
		負担金支出	負担金支出		216	216	0
	事業活動支出計 (2)			30,985	26,257	△ 4,728	
	事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)			△ 3,160	△ 1,842	1,318	
施設整備等による収支	収入						
		施設設備等収入計 (4)			0	0	0
	支出				0	0	0
		施設設備等支出計 (5)			0	0	0
施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			0	0	0		
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	積立資産取崩収入	福祉事業積立資産取崩収入	3,760	2,351	△ 1,409
		拠点区分間繰入金収入	拠点区分間繰入金収入		150	150	0
		その他活動収入計 (7)			3,910	2,501	△ 1,409
	支出	拠点区分間繰入金支出	拠点区分間繰入金支出		150	150	
		サービス区分間繰入金支出	サービス区分間繰入金支出		600	509	△ 91
		その他活動支出計 (8)			750	659	△ 91
	その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			3,160	1,842	△ 1,318	
予備費支出 (10)			0	0	0		
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			0	0	0		
前期末支払資金残高 (12)			0	0	0		
当期末支払資金残高 (11) + (12)			0	0	0		

令和3年度 地域福祉事業 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位 : 千円)

区分	勘定科目			拠点区分 ~ 地域福祉推進事業			
	大区分	中区分	小区分	地域福祉事業 (サービス区分)			
				前年度予算額A	本年度予算額B	増減 B-A	
事業活動による収支	収入	寄付金収入	寄付金収入	1,400	1,400	0	
				一般寄付金収入	1,350	1,350	0
				その他の寄付金収入	50	50	0
		経常経費補助金収入	共同募金配分金収入	1,536	1,653	117	
				一般募金配分金収入	1,016	1,016	0
				歳末たすけあい配分金収入	520	637	117
		事業収入		1,192	1,492	300	
			事業収入	270	270	0	
			利用料収入	922	1,222	300	
				給食サービス利用料収入	762	1,097	335
			その他の利用者負担金収入	160	125	△ 35	
	その他の収入	雑収入	10	10	0		
	事業活動収入計 (1)			4,138	4,555	417	
	支出	事業費支出		3,522	3,887	365	
			消耗器具备品費支出	98	167	69	
			旅費交通費支出	147	92	△ 55	
			会議費支出	10	10	0	
			印刷製本費支出	367	367	0	
			修繕費支出	50	50	0	
			通信運搬費支出	124	157	33	
		ふれあい交流会費支出	755	217	△ 538		
		手数料支出	3	3	0		
		給食費	1,958	2,814	856		
		雑支出	10	10	0		
事務費支出			117	98	△ 19		
		旅費交通費支出	16	16	0		
		会議費支出	23	23	0		
		事務消耗品費支出	78	59	△ 19		
共同募金配分金事業費		歳末たすけあい配分金事業費	637	637	0		
助成金支出	助成金支出	452	432	△ 20			
負担金支出	負担金支出	10	10	0			
事業活動支出計 (2)			4,738	5,064	326		
事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)			△ 600	△ 509	91		
施設整備等による収支	収入						
		施設設備等収入計 (4)			0	0	0
	支出						
施設設備等支出計 (5)			0	0	0		
施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			0	0	0		
その他の活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入	サービス区分間繰入金収入	600	509	△ 91	
		その他活動収入計 (7)			600	509	△ 91
	支出						
		その他活動支出計 (8)			0	0	0
その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			600	509	△ 91		
予備費支出 (10)			0	0	0		
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			0	0	0		
前期末支払資金残高 (12)			0	0	0		
当期末支払資金残高 (11) + (12)			0	0	0		

令和3年度 あんしん生活サポートセンター 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位：千円)

区分	勘定科目			拠点区分 ～ 地域福祉推進事業 あんしん生活サポートセンター (サービス区分)				
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増減B-A		
事業活動による収支	収入	受託金収入	市町村受託金収入	津別町受託金収入	3,462	3,088	△ 374	
		事業活動収入計 (1)			3,462	3,088	△ 374	
	支出	人件費支出			2,204	2,268	64	
			職員給与支出			1,361	1,397	36
				職員俸給支出		1,173	1,207	34
				職員諸手当支出		188	190	2
			職員賞与支出		440	448	8	
			退職給付費支出		124	129	5	
			法定福利費支出		279	294	15	
		事業費支出			1,126	673	△ 453	
			諸謝金支出			862	383	△ 479
			旅費交通費支出			60	61	1
			通信運搬費支出			68	73	5
			車両費支出			10	9	△ 1
			保険料支出			126	147	21
	事務費支出			61	147	86		
		福利厚生費支出		8	15	7		
		事務消耗品費支出		53	132	79		
	事業活動支出計 (2)			3,391	3,088	△ 303		
	事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)			71	0	△ 71		
施設整備等による収支	収入				0			
		施設設備等収入計 (4)			0	0	0	
	支出	備品購入費	備品購入費	備品購入費	71			
		施設設備等支出計 (5)			71	0	△ 71	
施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			△ 71	0	71			
その他の活動による収支	収入							
		その他活動収入計 (7)			0	0	0	
	支出							
		その他活動支出計 (8)			0	0	0	
その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			0	0	0			
予備費支出 (10)			0	0	0			
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			0	0	0			
前期末支払資金残高 (12)			0	0	0			
当期末支払資金残高 (11) + (12)			0	0	0			

令和3年度 移送サービス運営事業 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位 : 千円)

区分	勘定科目			拠点区分 ~ 地域福祉推進事業			
				移送サービス運営事業 (サービス区分)			
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増減B-A	
事業活動による収支	収入	補助金収入	市町村補助金収入	津別町補助金収入	1,119	1,280	161
		事業収入	利用料収入	利用料収入	1,940	2,040	100
		事業活動収入計 (1)			3,059	3,320	261
	支出	人件費支出	非常勤職員給与支出		1,920	2,040	120
		事業費支出			1,129	1,270	141
			車両費支出		1,068	1,198	130
			保険料		61	72	11
		負担金支出	負担金支出		10	10	0
	事業活動支出計 (2)			3,059	3,320	261	
	事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)			0	0	0	
施設整備等による収支	収入						
		施設設備等収入計 (4)			0	0	0
	支出						
		施設設備等支出計 (5)			0	0	0
施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			0	0	0		
その他の活動による収支	収入						
		その他活動収入計 (7)			0	0	0
	支出						
		その他活動支出計 (8)			0	0	0
その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			0	0	0		
予備費支出 (10)			0	0	0		
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			0	0	0		
前期末支払資金残高 (12)			0	0	0		
当期末支払資金残高 (11) + (12)			0	0	0		

令和3年度 認知症地域支援・ケア向上事業 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位：千円)

区分	勘定科目			拠点区分 ～ 地域福祉推進事業			
				認知症地域支援・ケア向上事業 (サービス区分)			
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増減B-A	
事業活動による収支	収入	受託金収入	市町村受託金収入	津別町受託金収入	3,095	3,108	13
		事業活動収入計 (1)			3,095	3,108	13
	支出	人件費支出			2,769	2,804	35
			職員給与支出		1,691	1,721	30
				職員俸給支出	1,486	1,514	28
				職員諸手当支出	205	207	2
			職員賞与支出		557	561	4
			退職給付費支出		167	171	4
			法定福利費支出		354	351	△ 3
		事業費支出			281	259	△ 22
			諸謝金		36	36	0
			旅費交通費支出		116	59	△ 57
			消耗品費支出		111	146	35
			通信運搬費支出		13	13	0
			保険料支出		5	5	0
		事務費支出		7	7	0	
			福利厚生費支出	7	7	0	
		負担金		38	38	0	
		事業活動支出計 (2)			3,095	3,108	13
		事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)			0	0	0
施設整備等による収支	収入						
		施設設備等収入計 (4)			0	0	0
	支出						
施設設備等支出計 (5)			0	0	0		
	施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			0	0	0	
その他の活動による収支	収入						
		その他活動収入計 (7)			0	0	0
	支出						
		その他活動支出計 (8)			0	0	0
	その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			0	0	0	
	予備費支出 (10)			0	0	0	
	当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			0	0	0	
前期末支払資金残高 (12)				0	0	0	
当期末支払資金残高 (11) + (12)				0	0	0	

令和3年度 相談支援包括化推進事業 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位 : 千円)

区分	勘定科目			拠点区分 ~ 地域福祉推進事業			
				相談支援包括化推進事業 (サービス区分)			
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増減B-A	
事業活動による収支	収入	受託金収入	市町村受託金収入	津別町受託金収入	0	5,563	5,563
		事業活動収入計 (1)			0	5,563	5,563
	支出	人件費支出			0	5,190	5,190
			職員給与支出		0	3,054	3,054
				職員俸給支出	0	2,786	2,786
				職員諸手当支出	0	268	268
			職員賞与支出		0	1,136	1,136
			退職給付費支出		0	310	310
			法定福利費支出		0	690	690
		事業費支出			0	363	363
			消耗品費支出		0	249	249
			旅費交通費支出		0	114	114
	事務費支出			0	10	10	
		福利厚生費支出		0	10	10	
	事業活動支出計 (2)			0	5,563	5,563	
	事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)			0	0	0	
施設整備等による収支	収入						
		施設設備等収入計 (4)			0	0	0
	支出						
施設設備等支出計 (5)			0	0	0		
施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			0	0	0		
その他の活動による収支	収入						
		その他活動収入計 (7)			0	0	0
	支出						
		その他活動支出計 (8)			0	0	0
その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			0	0	0		
予備費支出 (10)			0	0	0		
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			0	0	0		
前期末支払資金残高 (12)			0	0	0		
当期末支払資金残高 (11) + (12)			0	0	0		

令和3年度 アウトリーチ継続支援事業 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位 : 千円)

区分	勘定科目			拠点区分 ~ 地域福祉推進事業			
				アウトリーチ継続支援事業 (サービス区分)			
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増減B-A	
事業活動による収支	収入	受託金収入	市町村受託金収入	津別町受託金収入	0	533	533
		事業活動収入計 (1)			0	533	533
	支出	人件費支出			0	205	205
			臨時職員賃金		0	205	205
		事業費支出			0	127	127
			消耗品費支出		0	31	31
			通信運搬費支出		0	96	96
	事業活動支出計 (2)			0	332	332	
	事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)			0	201	201	
施設整備等による収支	収入						
		施設設備等収入計 (4)			0	0	0
	支出	備品購入費	備品購入費	備品購入費	0	201	
		施設設備等支出計 (5)			0	201	201
施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			0	△ 201	△ 201		
その他の活動による収支	収入						
		その他活動収入計 (7)			0	0	0
	支出						
		その他活動支出計 (8)			0	0	0
その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			0	0	0		
予備費支出 (10)			0	0	0		
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			0	0	0		
前期末支払資金残高 (12)			0	0	0		
当期末支払資金残高 (11) + (12)			0	0	0		

令和3年度 多機関協働推進事業 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位 : 千円)

区分	勘定科目			拠点区分 ~ 地域福祉推進事業			
				多機関協働推進事業 (サービス区分)			
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増減B - A	
事業活動による収支	収入	受託金収入	市町村受託金収入	津別町受託金収入	0	839	839
		事業活動収入計 (1)			0	839	839
		支出	事業費支出			0	808
			諸謝金支出		0	280	280
			消耗器具備品費支出		0	86	86
			通信運搬費支出		0	7	7
			旅費交通費支出		0	435	435
	事務費支出				0	31	31
			事務消耗品費支出		0	31	31
	事業活動支出計 (2)			0	839	839	
	事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)			0	0	0	
施設整備等による収支	収入				0	0	0
					0	0	0
		施設設備等収入計 (4)			0	0	0
	支出				0	0	0
		施設設備等支出計 (5)			0	0	0
施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			0	0	0		
その他の活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入	サービス区分間繰入金収入		0	0	0
		その他活動収入計 (7)			0	0	0
	支出				0	0	0
		その他活動支出計 (8)			0	0	0
	その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			0	0	0	
予備費支出 (10)			0	0	0		
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			0	0	0		
前期末支払資金残高 (12)			0	0	0		
当期末支払資金残高 (11) + (12)			0	0	0		

令和3年度 参加支援事業 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位 : 千円)

区分	勘定科目			拠点区分 ~ 地域福祉推進事業			
				参加支援事業 (サービス区分)			
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増減B-A	
事業活動による収支	収入	受託金収入	市町村受託金収入	津別町受託金収入	821	440	△ 381
		事業活動収入計 (1)			821	440	△ 381
	支出	人件費支出			154	154	0
			臨時職員賃金		154	154	0
		事業費支出			667	286	△ 381
			諸謝金		90	55	△ 35
			消耗品費支出		120	142	22
			水道光熱費		108	27	△ 81
			燃料費		109	2	△ 107
			賃借料		240	60	△ 180
	事業活動支出計 (2)			821	440	△ 381	
事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)			0	0	0		
施設整備等による収支	収入						
		施設設備等収入計 (4)			0	0	0
	支出						
		施設設備等支出計 (5)			0	0	0
施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			0	0	0		
その他の活動による収支	収入						
		その他活動収入計 (7)			0	0	0
	支出						
		その他活動支出計 (8)			0	0	0
その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			0	0	0		
予備費支出 (10)			0	0	0		
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			0	0	0		
前期末支払資金残高 (12)			0	0	0		
当期末支払資金残高 (11) + (12)			0	0	0		

令和3年度 共助の基盤づくり事業 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位 : 千円)

区分	勘定科目			拠点区分 ~ 地域福祉推進事業			
				共助の基盤づくり事業 (サービス区分)			
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増減B-A	
事業活動による収支	収入	受託金収入	市町村受託金収入	津別町受託金収入	0	3,385	3,385
		事業活動収入計 (1)			0	3,385	3,385
	支出	人件費支出			0	2,595	2,595
			職員給与支出		0	1,527	1,527
				職員俸給支出	0	1,393	1,393
				職員諸手当支出	0	134	134
			職員賞与支出		0	568	568
			退職給付費支出		0	155	155
			法定福利費支出		0	345	345
		事業費支出			0	583	583
			諸謝金		0	165	165
			消耗品費支出		0	20	20
		旅費交通費支出		0	398	398	
		事務費支出		0	6	6	
		福利厚生費支出		0	6	6	
	事業活動支出計 (2)			0	3,184	3,184	
	事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)			0	201	201	
施設整備等による収支	収入						
		施設設備等収入計 (4)			0	0	0
	支出	備品購入費	備品購入費	備品購入費	0	201	
		施設設備等支出計 (5)			0	201	201
	施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			0	△ 201	△ 201	
その他の活動による収支	収入						
		その他活動収入計 (7)			0	0	0
	支出						
		その他活動支出計 (8)			0	0	0
	その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			0	0	0	
	予備費支出 (10)			0	0	0	
	当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			0	0	0	
前期末支払資金残高 (12)				0	0	0	
当期末支払資金残高 (11) + (12)				0	0	0	

令和3年度 生活支援体制整備事業 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位 : 千円)

区分	勘定科目			拠点区分 ~ 地域福祉推進事業			
				生活支援体制整備事業 (サービス区分)			
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増減B-A	
事業活動による収支	収入	受託金収入	市町村受託金収入	津別町受託金収入	2,323	2,410	87
		事業活動収入計 (1)			2,323	2,410	87
	支出	人件費支出			2,205	2,267	62
			職員給与支出		1,361	1,396	35
				職員俸給支出	1,173	1,207	34
				職員諸手当支出	188	189	1
			職員賞与支出		440	448	8
			退職給付費支出		125	129	4
			法定福利費支出		279	294	15
		事業費支出			110	128	18
			消耗品費支出		57	75	18
			旅費交通費支出		44	44	0
		通信運搬費支出		9	9	0	
	事務費支出			8	15	7	
		福利厚生費支出		8	15	7	
	事業活動支出計 (2)			2,323	2,410	87	
	事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)			0	0	0	
施設整備等による収支	収入						
		施設設備等収入計 (4)			0	0	0
	支出						
施設設備等支出計 (5)			0	0	0		
施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			0	0	0		
その他の活動による収支	収入						
		その他活動収入計 (7)			0	0	0
	支出						
		その他活動支出計 (8)			0	0	0
その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			0	0	0		
予備費支出 (10)			0	0	0		
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			0	0	0		
前期末支払資金残高 (12)			0	0	0		
当期末支払資金残高 (11) + (12)			0	0	0		

令和3年度 生活支援サポート事業 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位 : 千円)

区分	勘定科目			拠点区分 ～ 地域福祉推進事業				
				生活支援サポート事業 (サービス区分)				
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増減B-A		
事業活動による収支	収入	受託金収入	市町村受託金収入	津別町受託金収入	644	620	△ 24	
		事業活動収入計 (1)			644	620	△ 24	
	支出	人件費支出	非常勤職員給与支出		514	514	0	
		事業費支出			130	106	△ 24	
			消耗器具備品費支出			39	15	△ 24
			諸謝金支出			83	83	0
			通信運搬費支出			8	8	0
			事業活動支出計 (2)		644	620	△ 24	
	事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)				0	0	0	
	施設整備等による収支	収入						
施設設備等収入計 (4)			0	0	0			
支出								
		施設設備等支出計 (5)			0	0	0	
施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)				0	0	0		
その他の活動による収支	収入							
		その他活動収入計 (7)			0	0	0	
	支出							
		その他活動支出計 (8)			0	0	0	
その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)				0	0	0		
予備費支出 (10)				0	0	0		
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)				0	0	0		
前期末支払資金残高 (12)				0	0	0		
当期末支払資金残高 (11) + (12)				0	0	0		

令和3年度 サロン活動推進事業 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位 : 千円)

区分	勘定科目			拠点区分 ～ 地域福祉推進事業				
	大区分	中区分	小区分	サロン活動推進事業 (サービス区分)				
				前年度予算額A	本年度予算額B	増減B-A		
事業活動による収支	収入	受託金収入	市町村受託金収入	津別町受託金収入	1,490	1,524	34	
		事業活動収入計 (1)			1,490	1,524	34	
	支出	人件費支出	非常勤職員給与支出		337	343	6	
		事業費支出			474	502	28	
			諸謝金支出			425	453	28
			保険料支出			49	49	0
		事務費支出			679	679	0	
			事務消耗品費支出			83	83	0
			実費弁償費支出			596	596	0
	事業活動支出計 (2)			1,490	1,524	34		
事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)			0	0	0			
施設整備等による収支	収入							
		施設設備等収入計 (4)			0	0	0	
	支出							
		施設設備等支出計 (5)			0	0	0	
施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			0	0	0			
その他の活動による収支	収入							
		その他活動収入計 (7)			0	0	0	
	支出							
		その他活動支出計 (8)			0	0	0	
	その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			0	0	0		
予備費支出 (10)			0	0	0			
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			0	0	0			

前期末支払資金残高 (12)	0	0	0
当期末支払資金残高 (11) + (12)	0	0	0

令和3年度 介護予防いきいきポイント事業 資金収支予算書

令和 3 年 4 月 1 日

(単位 : 千円)

区分	勘定科目			拠点区分 ~ 地域福祉推進事業			
				介護予防いきいきポイント事業 (サービス区分)			
	大区分	中区分	小区分	前年度予算額A	本年度予算額B	増減B - A	
事業活動による収支	収入	受託金収入	市町村受託金収入	津別町受託金収入	492	511	19
		事業活動収入計 (1)			492	511	19
		支出	事業費支出			445	463
			消耗器具備品費支出		256	270	14
			通信運搬費支出		30	31	1
			研修費支出		98	98	0
			保険料支出		61	64	3
	事務費支出				47	48	1
			事務消耗品費支出		47	48	1
		負担金支出	負担金支出		0		0
事業活動支出計 (2)			492	511	19		
事業活動収支資金差額 (3) = (1) - (2)			0	0	0		
施設整備等による収支	収入				0	0	0
					0	0	0
		施設設備等収入計 (4)			0	0	0
	支出				0	0	0
		施設設備等支出計 (5)			0	0	0
施設設備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)			0	0	0		
その他の活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入	サービス区分間繰入金収入		0	0	0
		その他活動収入計 (7)			0	0	0
	支出				0	0	0
					0	0	0
		その他活動支出計 (8)			0	0	0
その他活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			0	0	0		
予備費支出 (10)			0	0	0		
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			0	0	0		
前期末支払資金残高 (12)			0	0	0		
当期末支払資金残高 (11) + (12)			0	0	0		